令和６年度　第１０回頸城区地域協議会次第

日時：令和７年３月１９日（水）
午後６時３０分～
場所：頸城コミュニティプラザ
２階　２０３会議室

１　開　　会

２　会長あいさつ

３　報告事項

・令和７年度地域独自の予算事業提案団体との意見交換会について

・頸城区地域協議会視察研修について

４　自主的な審議

・令和７年度頸城区地域協議会の取組について

５　南川児童館廃止に伴う諮問に係る不適切な事務に関するお詫び

６　そ　の　他

７　閉　　会

資料No.１

令和７年度地域独自の予算事業提案団体との意見交換会_意見交換結果

グループ	①大池・小池を活かした観光
参加者	提案団体：頸城区観光協会、雁金城跡保存会 地域協議会：望月委員、西巻委員

（意見交換結果）

・頸城区を広く宣伝し、頸城区外からの利用者を増やしていきたいと考えている。例えば、「私たちのスポーツクラブでは、カヌー体験ができる。」、こうしたアクティビティも印象の一つとして打ち出すことができる。しかし、現状では上越市内でも頸城区を訪れる人は少ない状況にあり、大池いこいの森の魅力を最大限に活用するためには、この大池・小池の意義を私たちがしっかり理解することが必要だと考える。

・当市ではふるさと納税の返礼品としてお米が使われているが、このお米は大池・小池の水を利用して栽培されている。大池・小池の活用には、頸城土地改良区との連携が欠かせない。

・さらに、大池いこいの森には頸城区観光協会が管理している大池いこいの森ビジターセンターがあり、多くの人が訪れている。ビジターセンターをより有効に活用し、観光資源としての価値を高めていきたいが、現在、活動しているメンバーの高齢化が進んでいるため、若い世代の皆さんから、ぜひ参加してほしい。

グループ	②くびきのお宝（レールパーク・館）の活用
参　加　者	提案団体：くびきのお宝のこす会、くびきものくらぶ、 上越の歴史的建造物と景観を守る会 地域協議会：新保副会長、船木委員

（意見交換結果）

・各団体からは、着物と白田邸のコラボレーションのほか、軽便車両のエンジンを乗せ替え、古いエンジンは展示することも考えているとの報告があった。
当市では「出張！なんでも鑑定団」が開催されるので、頸城区のお宝を出品してはどうかという話が出た。

・全国的にはインバウンドにより、多くの外国人観光客が訪れており、着物だけでなく、白田邸やレールパークの活用をより積極的に進めたいとの意見があったが、課題としてメンバーの高齢化やボランティアの不足がある。
頸城区には白田邸だけでなく、重要な文化財も多く存在するため、これらを活かしたツアーの企画をしたいと考えている。情報発信については、ジモ活Baseを利用して大いにアピールしていきたい。

・また、他団体との連携を強化するために、今回の意見交換会は５つのグループに分かれて行っているが、今後は他の団体との交流を促進し、各団体が気軽に話し合える連携体制を整える必要性がある。

グループ	**③季節の花が咲く通学路、ポケットパーク**
参加者	提案団体：くびき花の会、くびき来夢ネット 地域協議会：小川委員、竹田委員、吉越委員

（意見交換結果）

・地域を花いっぱいにするために、挿し木で花を増やし、町内に配布する活動をもっと推進したらよい。高齢化が進んでいる現状を踏まえ、グラウンドカバーになる花を増やし、管理を簡単にできるようにするのもよい考えだと思う。

・現在、くびき花の会のメンバーは約４０人いるが、草取りなどの管理作業に参加しているのは７～１０人程度である。この管理作業を学校の子供やクラブチームに呼び掛けて協力を求めることにより、子供たちにボランティア活動の一環として、貴重な体験を提供できると思う。

グループ	**④外国人市民の交流とファーマーズマーケット**
参加者	提案団体：縁、わくわくクラブ 地域協議会：上村委員、渡辺委員

（意見交換結果）

・南部産業団地にある事業所に外国人市民が在籍しており、そのほとんどがこの頸城区に住んでいる。フィリピン人の多くは英語又はタガログ語を話し、その子ども達は英語が話すことができる。

・縁（えにし）が行う外国人市民との交流及びファーマーズマーケットは１０月に、ＪＡ頸城支所を会場として、開催を予定しており、頸城区で採れた米や野菜を提供することも計画している。イベントの周知については、ジモ活 Base とコラボして情報発信を行いたい。また、くびききものくらぶと連携し、外国人市民の浴衣姿を披露することも予定している。
学習支援については、フィリピン人の中学生は意識が高く、「将来何になりたいか。」と聞くと、「弁護士やキャビンアテンダント」などと答える。言葉の壁には苦労しているが、現在はタブレット端末などの便利なツールを活用して円滑なコミュニケーションを図っている。

・国際交流を通して、フィリピン人と日本人が自然な形で恋愛、結婚して子供を持ち、地域で生活できるようになればと思う。

グループ	⑤情報発信、子どもの楽しむ場の創出
参加者	提案団体：おまつりネットワーク、ジモ活 Base 地域協議会：太田委員

（意見交換結果）

・将来を担う子ども達のために、様々なことに取り組んでいきたいと考えている。来年度、新たな事業を計画しているお祭りネットワークの皆さんが不安に思っていることは、主に人員の確保と資金の問題である。
人員確保については、昔のように無償ボランティアに頼るのは限界がある。有償ボランティアを導入する場合は、予算の段階で人件費を計上する必要がある。また、各団体からの人材の協力も不可欠である。

・おまつりネットワークでは、冬のお祭りを企画しており、子供たちが楽しめる内容を考えている。さらに、着物を着る機会もつくれたらと考えている。希望館を昔のように賑やかにし、子供たちが楽しめる場を提供するだけでなく、大人も楽しめるイベントにしたいと考えている。

・情報発信は、ジモ活 Base を通して行うが、情報発信にも費用がかかるため、事業を行う団体には予算に情報発信費用を計上していただければと思う。

令和７年度頸城区地域独自の予算事業等の年間スケジュールについて

参考資料

事業区分	事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①大池・小池を活かした観光	大池いこいの森施設運営事業	・ビジターセンター、キャンプ場の維持管理（～11月末）	→	→	→	→	→	→	→				・ビジターセンター、キャンプ場の維持管理（3月15日～）
	大池の四季散策と親子イベント体験事業	・大池散策ツアー①（春） ・大池親子イベント体験事業①（椎茸駒打ち）	・大池散策ツアー②（ササユリ）	・大池親子イベント体験事業②（ホタル観賞会）		・大池親子イベント体験事業③（絵皿）		・大池散策ツアー③（キノコ） ・大池親子イベント体験事業④（クラフト）	・大池散策ツアー④（秋）	・大池親子イベント体験事業⑤（リースづくり）			・大池散策ツアー⑤（春）
	大池のキャンプ場を活かし、遊歩道から山城巡回を楽しむ事業			・登山道の整備	→	・謙信公祭狼煙上げ		・歴史講座、山城視察					
②くびきのお宝（レールパーク、館）活用	ふるさとの宝を保存し、後世に歴史的意義を伝える事業		・くびき野レールパークー般公開①	・くびき野レールパークー般公開②	・くびき野レールパークー般公開③		・くびき野レールパークー般公開④	・くびき野レールパークー般公開⑤					
	坂口記念館の特色を活かした事業			・発酵を中心とした講座			・発酵を中心とした講座			・サカキン発酵鍋講習会			
	■新規提案事業 「頸城の名建築 白田邸 建築講座＆見学会」事業			・歴史建築講座、建物見学会①（春）				・歴史建築講座、建物見学会②（秋）					
	■新規提案事業 日本の伝統文化きものを通して地域文化を盛り上げたり、国際交流を深めたりする事業				・白田邸独自公開時に着物で散策			・外国人市民の交流とファーマーズマーケットの盆踊りに浴衣で参加					
③季節の花が咲く通学路、ポケットパーク	頸城線植栽モデル事業		・植栽	・施肥等の管理	→	→	→	→	→				・施肥等の管理
	花の苗里親育成事業		・挿し木講座（春）				・挿し木講座（秋） ・苗木配布						・苗木配布
④外国人市民の交流とファーマーズマーケット（買い物難民対策）	外国人市民との交流及びファーマーズマーケット			・農業体験			・農業収穫体験	・外国人市民の交流とファーマーズマーケット					
	南川地区大規模防災訓練							・南川地区大規模防災訓練					
⑤情報発信、子どもが楽しむ場の創出	頸城区の情報を定期的に発信するポータルサイト事業	・ジモ活Baseウェブサイトによる情報発信（通年）		・インスタグラム教室①		・インスタグラム教室②		・インスタグラム教室③		・インスタグラム教室④		・インスタグラム教室⑤	
	■新規提案事業 くびき冬季フェスティバル											・くびき冬季フェスティバル	
地域振興事業						・頸城の祭典	・大池まつり		・くびき文化祭				

※外国人市民の児童・生徒を対象とした学習支援事業は、教育委員会にて新規に「外国にルーツのある中学校生徒への学習支援事業」を提案

※令和7年度予算は、令和7年第2回（3月）上越市議会定例会での議決をもって成立します。